

第2回 福岡市立中央児童会館に係る指定管理者選定・評価委員会 議事要旨

●日時

令和7年9月5日(火) 13:30～14:45

●場所

福岡市役所 15階 1501会議室

●参加者

委員：中村委員長、石松委員、川上委員、谷川委員（重永委員は欠席）

事務局：こども未来局こども政策部こども健全育成課長 他3名

1 開会

2 本日の進め方について

事務局： 委員間で評価に大きな差がある審査項目がある場合は、意見交換を実施する。「評価に大きな差がある」場合については、5段階評価で3段階以上の差がある場合ということとしたい。

全委員： 異議なし。

3 応募者の財務状況について

応募者の財務状況について説明

委員： 収益性については、法人全体で見るとある程度利益が確保されており、問題ないと考える。また、財務の安定性については、流動比率、自己資本比率ともに理想値を上回っており、問題ないと考える。

4 応募者ヒアリング

(1) 応募書類の説明

(2) 質疑応答

委員： 中高生の居場所づくりについて、中学生と高校生を分けて実施する事業もあるということだが、その他の場面で中高生同士の交流はあるのか。

応募者： 中高生をそれぞれ分けて実施するものの他に、中高生が一緒に参加できるようなイベントも考えている。それぞれの良さが出るような事業を展開していきたい。

委員： 職員が子どもたちに向き合う時間を確保できるように改善するとのことだが、具体的にどのように工夫していくのか。

応募者： 利用者数や諸室利用の集計について、ＩＣＴを活用し時間を削減できないか模索している。

委員： ここ２～３年で退職した職員はどれくらいか。

応募者： 令和６年度は２名退職した。

委員： アウトリーチに出る際の館内の職員の配置はどうなっているのか。

応募者： アウトリーチに出る日は、館内職員が若干少なくなるが、適正な人員数は確保している。

委員： 中学生だけの空間づくり「中学^{ベース}基地」については、常設を考えているのか。

応募者： 常設となると難しいので、諸室等が空いている時間で「中学^{ベース}基地」をできればと考えている。

委員： 中学生は、事前に「中学^{ベース}基地」が開催されることがわかるのか。

応募者： 事前に広報誌で案内することを想定している。

委員： 「中学^{ベース}基地」に卓球台があるのか。場所の広さは。

応募者： １台を「中学^{ベース}基地」専用に確保する。できるだけ広いスペースを確保したい。

委員： フードバンクの食料がなかなか集まらないというような話も聞くが、「あいくるカフェ」での状況は。

応募者： 保存が効くものは次回に残しておくなどの工夫もしており、今のところは問題なく実施できている。

委員： 今猛暑で児童館に人が集まりすぎるという問題があると聞くが、どうか。

応募者： 利用者が多すぎて危険というようなことは、今のところはない。館内の場所や時間帯によっては混雑が見られるため、分散できないか模索している。

委員： 苦情の未然防止について、よく考えられている。苦情の実情は。

応募者： 大きな苦情は今のところはない。

委員： その場で解決できそうな内容か。

応募者： そうである。

委員： 第三者委員会を開く体制は整っているか。

応募者： 実際開催をすることはないが、小さな案件でも法人の代表者へ報告するようにしている。

委員： 翻訳機の設置については、独自で設置するのか。

応募者： そうである。外国人の利用者も多く、コミュニケーションがよりスムーズにとれると考え、提案した。

委員： 翻訳機が導入されたら、ホームページ等でお知らせしていただきたい。

委員： 職場体験について、中高生のときにもう少し職業について知りたかったという声も聞く。例えば、図書コーナーにそういった職業選択に関する

書籍を置いてあればよりよいと感じた。職員が子どもたちに寄り添っていくことは十分伝わったので、情報発信の面からも充実を図っていただきたい。

委員： 児童館は、学校に馴染めない子どもも利用していると思う。学校との連携はどのように考えているか。

応募者： 気になる子どもがいれば、学校とやりとりをすることもある。

委員： 中高生の居場所の重要性が高まる中で、あいくるを利用して、安心している中高生も多いと思う。

5 審査

各審査項目について、委員間で評価に大きな差はなかった。

（審査結果）

応募者は、中央児童会館の指定管理者に求める水準に達している。

（講評）

委員： 応募者の提案内容はよく理解できるものであった。がんばっていただけたらと思う。

委員： 理念がしっかりしていて、それを体現できる応募者だと思う。他の児童館の見本になるような良い児童館運営を期待したい。

委員： 複数応募者があれば比較できてより良かったが、財務状況も問題なく、良い団体であると思う。

委員： よく勉強された提案内容で、今何が子どもたちに必要かということを考えて取り組んでいる点は非常に良かったと思う。

5 事務連絡

6 閉会
